

第98回福島大学経営協議会議事要録

1. 日 時 令和元年9月10日(火) 13時30分～14時45分

2. 場 所 福島大学事務局 第2会議室

3. 出席者

【学外委員】阿部正、三部吉久、田原博人、富田孝志、
林由美子、深澤秀樹

【学内委員】中井勝己、中田スウラ、三浦浩喜、伊藤宏、内田広之、
朝賀俊彦、鈴木典夫、貴田岡信、二見亮弘、生源寺眞一

〔オブザーバー〕 副学長：塘忠顕

監 事：上井喜彦、橋本潤子

4. 欠席者

【学外委員】川村栄司、斎藤美幸、佐竹浩、清水潔、渡邊博美

【学内委員】なし

5. 議 事

【報告事項】

- (1) 大学等における修学の支援に関する法律(機関要件)対応に伴う役員体制の変更について
- (2) 役員の報酬及び職員の給与水準の公表について
- (3) 令和2年度概算要求額の伝達等について
- (4) 平成30年度における基金の状況について
- (5) オープンキャンパス2019について
- (6) 令和元年度監事監査計画について
- (7) 学長選考に係る経営協議会への周知事項について
- (8) その他

議事に先立ち、中井学長から挨拶があった。

【確認事項】

第97回経営協議会議事要録を原案のとおり確認した。

【報告事項】

- (1) 大学等における修学の支援に関する法律(機関要件)対応に伴う役員体制の変更について
中井学長から、資料1に基づき、大学等における修学の支援に関する法律において、支援の対象となる大学の要件として「外部人材の理事への複数の任命が必要」

とされていること、文部科学大臣が示した「国立大学法人との人事交流の改革」を踏まえる必要があること、これらの状況に対応しつつ本学の役員機能の維持・強化を同時に実現するため、理事・副学長の構成人数を変更することについて報告があった。

(以下、 はその議題に関する学外委員からの質問・意見、 は大学側の回答等を表す。)

学外理事 2 名分の予算は、国から保証されているのか。国からの指示であれば、文部科学省はその分の予算を出すべきである。

現在の役員報酬で対応予定である。

(2) 役員の報酬及び職員の給与水準の公表について

中田理事・副学長から、資料 2 に基づき、毎年度公表することとされている役員の報酬支給状況、職員の給与水準、人件費の状況等について説明があった。

(3) 令和 2 年度概算要求額の伝達等について

内田理事・事務局長から、資料 3 に基づき、文部科学省より伝達のあった令和 2 年度国立大学法人運営費交付金等概算要求額の概要、そのうち本学分の運営費交付金及び施設整備概算要求事業について説明があった。

発酵醸造研究所に関して、地元の専門家が入れるような客員部門があってもよい。自前だけでなく、外の人を引き込むようなことがあってもよい。

地元の杜氏さんなど現場で仕事をしている方々と連携してすでに研究が始まっている。客員ということも十分ありうると考えている。

発酵醸造研究所に関して、地元醸造メーカーからのバックアップはあるのか。醸造研究については、福島県のハイテクプラザ等があるので、大学単体だけでなく、外に広げていっていいと思う。

J A の方々や地元農業関係者の方からは、ご賛同の話をいただいている。

福島県内 9 地区で実施予定の農学実践型教育で、お酒・ワインに関するプロジェクトがあり、現在は連携のベースを作りつつある。また、食農学類には 10 団体からアドバイスをいただく組織がありその組織には醸造関係のトップの方に入っている。そのつながりを生かしていければと考えている。

(4) 平成 3 0 年度における基金の状況について

内田理事・事務局長から、資料 4 に基づき、主な基金の概要、平成 3 0 年度の収支状況、各基金事業の成果について説明があった。

(5) オープンキャンパス 2 0 1 9 について

中井学長から、資料 5 に基づき、オープンキャンパス 2 0 1 9 の実施状況及び参加者数について報告があった。

(6) 令和元年度監事監査計画について

上井監事から、資料 6 に基づき、令和元年度監事監査の基本方針、監査の方法、監査の重点事項及び実施項目について報告があった。

(7) 学長選考に係る経営協議会への周知事項について

学長選考会議議長の富田委員から、資料 7 に基づき、学長選考スケジュール、求められる学長像、経営協議会からの推薦手続きについて説明があった。